

はまちの本気の まちづくり!

1 阿見町挑戦特区宣言

若者・子育て世代・事業者が、今よりもっと挑戦できる環境を整えます。空き家・空き店舗を「挑戦枠」として活用し、起業や新事業を後押し。失敗を恐れるのではなく、次の挑戦につなげる町へ。挑戦する人が増えれば町は必ず元気になります!

2 次世代の教育の再設計

正解を覚える教育から、自ら考え動く教育へ。生活の原点である「衣・食・住」を学ぶ実践教育、金融・起業・情報リテラシーの強化を目指します。地域と学校が連携し、子どもたちが地元を誇りを持てる仕組みをつくりまします。

3 透明政治宣言

議会での発言、政策の進捗、日々の活動を積極的に公開します。SNSを活用し、町民と情報を共有します。「何をしているかわからない政治」から「見える・参加できる政治」を目指します。

阿見町を もっと 前へ!

プロフィール

1977年生まれ(48歳)
東京生まれ/4歳から阿見町在住
妻と二男一女の5人家族
(株)Be-Brave 代表取締役
阿見町商工会 理事
(一社)土浦青年会議所 卒業
阿見町ヶ浦ロータリーサテライトクラブ
つくば南倫理法人会/稲敷倫理法人会



無所属
はまちひろゆき
48歳

生まれも育ちも阿見町。私は大学卒業後、長年小学校教員として、子ども一人ひとりに寄り添い、その成長と向き合ってきました。子育ての喜びや悩み、高齢の家族を支える大変さ、地域による暮らしやすさの違い——現場で感じてきた声を、これからは市政に活かしたいと考えています。子どもがこの町を誇りに思い、大人になっても戻ってきたくなる町。子育て世代も高齢者も、安心して暮らし続けられる町。誰ひとり取り残さない、やさしく持続可能な町づくりに取り組みます。

一人ひとりを見つめる目線で、町の未来を考えます。

●子育てしやすい町

- ・保育・教育・放課後の充実
- ・子育て世代の声を活かした支援策
- ・安心して子どもを産み育てる環境づくり

●安心・安全の町づくり

- ・高齢者の不安に寄り添う、防災に強い町へ
- ・もしもの時に声をかけ合える、見守りの仕組みづくり
- ・学校・地域が連携した、防災教育の充実

●町に「にぎわい」「つながり」を

- ・世代を超えて集える場づくり
- ・地域活動・交流の後押し
- ・人と人が顔を合わせ、支え合える町に

プロフィール

昭和37年9月7日生まれ
阿見小・中学校卒業
土浦第一高等学校卒業
茨城大学教育学部卒業
3人の子供を育てながら、
教員として教壇に立ち、
40年間子どもたちと向き合う

【家族構成】

夫、子供3人、孫3人、
現在高齢の両親と
夫の4人暮らし

【趣味 特技】

日本舞踊、読書

【資格】

いばらき観光マスター
日本舞踊美術名取師範

子どもに寄り添ってきた
経験を、町づくりへ



くらしげ
倉重あき
63歳

町政刷新

インター周辺開発推進
温水プール中止!

阿見町には圏央道インターチェンジが2つ存在し、ひたち野うしく駅周辺にも開発可能なエリアがあるにもかかわらず、十分に活かされていません。また、財政に際しても家庭でいう貯金(財政調整基金)が減り続けているにも関わらず温水プール建設が進められており中止が必要。

町政刷新



無所属
井田真一
47歳

阿見町を、強く豊かに。 福祉に全力!! 未来はみんなのために。

★プロフィール★

昭和48年6月26日生まれ 蟹座
阿見小学校・阿見中学校卒業
東洋大学付属牛久高等学校卒業
日本福祉大学4年生(現在)
(一社)全国障害福祉事業者連盟 理事
(一社)配慮者支援協会 副理事長として、
阿見町で毎日120名を超える多様な障害を抱える皆様の支援に命がけで奮闘中!!

【家族構成】

母、子供1人、猫一匹、犬一匹
シングルマザーとして必死に20年

【趣味 特技】

太鼓(鼓蝶乱代表)、ゴルフ(120?)

【資格】

サービス管理責任者、初級バラスポーツ指導員
AFPファイナンシャルプランナー、相続実務士



無所属
小林けいこ
52

2月22日(日)は

阿見町長選挙

阿見町議会議員補欠選挙

の投票日です。



投票日の当日、仕事や用事などで投票できない人は、
期日前投票をご利用ください。

期日前投票期間 2月18日～2月21日

期日前投票/時間

- ①阿見町役場 1階ロビー / 午前8時30分～午後8時
- ②本郷ふれあいセンター / 午前9時30分～午後8時

阿見町マスコットキャラクター「あみっぺ」

阿見町選挙管理委員会

投・開票状況は、ホームページで速報します。 <http://www.town.ami.lg.jp/>